

令和6年度こども・若者の意見表明機会確保の取組みについて

No.	期 間	名 称	対 象 者	テ ー マ
1	R6.4/17~4/26	こどもまんなかアンケート調査	中学2年生	・将来暮らしてみたいと思う未来のいわき市の姿
2	R6.7/12~7/31	オンライン意見箱	市内在住・在学の高校生・大学生等	・将来暮らしてみたいと思う未来のいわき市の姿
3	R6.8/6(火)	こどもまんなかトーク in くほんじ学童クラブ	くほんじ学童クラブを利用する小学生(4~6年生)	・学童あるある ・学校・家庭の「あるある」「なんでやねん」 ・毎日の生活の中で、困っていることや悩んでいること
4	R6.11/5(火) (12/3(火) 校内発表会)	こどもまんなかトーク in 磐城桜が丘高校	磐城桜が丘高校1年生	・こども・若者の声を聴く取組について ・第三次いわき市こどもみらいプランの基本理念について
5	R6.11/16(土) (12/14(土) キャリア教育推進 事業 実践報告会)	こどもまんなかトーク in 生徒会サミット	市内中学校の生徒会役員生徒	・私が市長になったら、こども・子育て家庭のために〇〇します!
6	R7.1/15(水)	こどもまんなかトーク in いわき短期大学	いわき短期大学2年生	・あなたが働きたいと思うのは、どんなこども園・幼稚園・保育所ですか。 ・いわき市の保育者を増やすために、どんな方法が有効だと思いますか。

R7.1/7(火)~いわき市子ども・子育て支援ポータル「いわきっコナビ」において、サイト内に「こどもの意見箱」を設置。市内在住のこども・若者・保護者から、いわき市を良くするためのアイデア、もっとこうなると良いという事、困っている事などを聴取。

こどもまんなかトーク in 磐城桜が丘高校の実施について

1 日 時 令和6年11月5日(火)9:00~11:30

2 場 所 いわき市役所東分庁舎 5階会議室

3 参加者 磐城桜が丘高校1年生 36名

4 概 要

「いわき発見ゼミ」の枠組みの中で意見聴取を実施。

- (1) 市から事前に提示した課題「こども・若者の声を聴く取組」について、生徒から探求成果を発表。
- (2) 「第三次いわき市こどもみらいプラン」の基本理念について、意見を聴取。

5 主な発表内容

- (1) 中学生を対象とするなら、休日の昼間、人が集まりやすいいわき駅やその周辺・通学路で、SNSによるアンケートを実施。パンフレット・チラシやお菓子の配布、SNSで活動を発信すれば、参加してもらえるのではないかと。共感や肯定されると、自分の意見に自信がもてるため、意見を発信しやすい。
- (2) 高校生を対象とするなら、SNS等を活用したオンライン質問箱を設置すれば、多くの意見を集めやすいのではないかと。また、イベントへの参加は難しいが、学校で出前授業の形で実施すれば、多くの人が参加できるのではないかと。
- (3) 若者は、言いたいことはあるがその機会がない。大学生以上を対象とするなら、オンライン意見箱を設置して、アンケートを実施してはどうか。



※ 「いわき発見ゼミ」について

市や経済団体、産業界などで構成された「いわきアカデミア」において実施。

市内企業を訪問・職場体験し、経営者や現場で働く職業人から、仕事への情熱や人生経験、職業観などを聴く機会を設けている。市内企業への理解の促進に繋げるとともに、自らの進路や生き方を考える場を提供している。

こどもまんなかトーク in 生徒会サミットの実施について

1 日 時 令和6年11月16日(土)13:00~16:30

2 場 所 文化センター 4階 教職員研修室

3 参加者 市内中学校の生徒会役員1~3年生 32名(4名×8班)

4 概 要

「私が市長になったら、こども・子育て家庭のために〇〇します!」をテーマに、ワークショップを実施。各中学校からの参加者 32 名が8グループに分かれて、話し合いながら政策を考え、市長立候補者として発表。

発表の後には、参加者全員から「良いと思ったグループ」に投票を実施。

5 提案内容

(1) 最も得票数が多かったグループの提案

①毎月、買物券をこどもに配ります!

小学生以上に買い物券を配ることで、幼いころから経済活動に参加できる。

②リサイクル事業を展開します!

制服などのリサイクルにより、親の経済的負担を軽減させる。

③今ある施設を利用して子育てを支援します!

幼稚園や保育所を活用して、初めて子育てする方やその家族を対象に、子育てについて学ぶ場や遊びの場を提供することで、幼保施設の見学ができるとともに、安心して子育てができるよう支援する。

(2) その他グループの主な提案

・街灯を増やして、安心して帰ることができるようにします!

・緊急時の避難先にマタニティスペースの設置や、ベッドやミルク等の子育てに必要なものを揃えます!

・子どもが遊べる場所を増やします!学校を開放して実施します!

・子育てにかかる費用を支援します!



こどもまんなかトーク in いわき短期大学の実施について

1 日 時 令和7年1月15日(水) 10:30~12:00

2 場 所 いわき短期大学 1号館 101 教室

3 参加者 いわき短期大学2年生 50名(5人×10班)

4 概 要

2つのテーマに対して、グループワークを通して意見を聴取。

5つの班がテーマ1、残り5つの班がテーマ2に取組み、発表。

5 主な発表内容

- (1) あなたが働きたいと思うのは、どんなこども園・幼稚園・保育所ですか
 - ・こども、保護者、保育者の誰かが笑顔で安心して利用し、働ける施設
 - ・預ける側も預かる側も平等でいられる施設
- (2) いわき市の保育者を増やすために、どんな方法が有効だと思いますか
 - ・こどもの様子や保育者の現場の声を届けられるような機会を創出し、保育者の魅力を伝えていく
 - ・保育者の魅力を伝えるため、保育者を主役としたドラマ・CM の作成、SNS で発信する

